

祝 第84回定期大会 自治労運動の前進を期待します



「混迷した状況を打ち破り、力強い自治労運動を」

第八四回自治労大会に参集された仲間の皆さん、大変ご苦勞様です。日ごろの退職者会に対するご支援に深く感謝します。東日本大震災と福島第一原発事故を乗り越えるため引き続き奮闘されている自治労の皆さんに心から敬意とエールを送ります。

私たち退職者会も震災・原発事故被災地の一日も早い復旧・復興を願うとともに、原発事故を風化させることなく、脱原発・新たなエネルギー政策の確立に向けて運動の輪を広げていきたいと思います。この確かな金融財政政策と積極的な社会保障による経済成長戦略が求められています。日本政府は本来その中心的役割を担うべき「社会保障・税一体改革」でしたが、示された考え方は給付と負担の全体像が示されておらず、不十分さを持っていました。政局がらみの紆余曲折を経て、消費税の引き上げは民主・自民・公明の三党合意に基づき可決されましたが、社会保障に関しては政府案を一部修正し、いくつかの課題は「社会保障制度改革国民会議」の検討に先送りするなど、一層わかりにくくなりました。政府は困難な政治状況の中であつても国民が文字通り社会保障の給付と負担を一体として理解・合意できるよう努力するべきです。

この課題を引き金に政局が流動化し、解散総選挙の可能性も伝えられます。自民党政治の復活やファシズムを髣髴させる維新の会の伸長を許すわけにはいきません。私達は、真の主権在民を実現するため自治労の皆さんと共に努力します。この立場から自治退は来年七月の参議院選挙では、現退一致で相原久美子さんの勝利に向けて取り組みを進めます。自治労が本大会論議を基礎に「公務における自律的労使関係の確立」、「公共サービス改革と関係労働者の連携強化」をはじめとする運動を力強く前進させ、日本の混迷を打開する運動の中軸として活躍することを期待します。自治退は今年で結成四〇周年を迎えます。これを契機に二五万人組織建設と運動の質と幅を高めるため引き続き努力します。自治労の皆さんの変わらぬご支援ご協力を心からお願いたします。

二〇一二年八月

全日本自治体退職者会

会長 福田 利久

エネルギー政策の抜本的転換・原発に依存しない社会

福島原発事故の被害は深刻で広範囲かつ長期間にわたり、子ども達の健康被害が懸念されます。ふるさとに帰ることのできない多くの人々がいます。地域経済に取り返しのできない打撃を与えています。

福島第一原発の現状は「安定した状態で着実に事故処理が進行中」どころか絆創膏を貼るような応急処置にとどまり、未だ原因調査のための内部調査もできない現状です。あつてはなりません、何らかの一撃が加えられれば大惨事を起こしかねない危険な状態が続いています。

事故の前に多くの有識者が、起こるかもしれない原発事故の危険性を警告してきました。この段階では少なくとも国内では可能性の問題でした。

しかし、福島で起きてしまった苛酷事故を目の当たりにしてなおかつ、原発は安全で必要だと言いはり原発稼働を主張するものは確信犯としての加害者です。

自治退は自治労の皆さんと共にエネルギー政策の転換と原発に依存しない社会をめざして取り組みます。

積極的な社会保障で堅実な経済発展を

社会保障は経済成長を阻害するもので小さいほどよいとする論がありますが事実と反します。積極的な社会保障・再分配は所得階層間・地域間格差を埋めて消費を生み出し堅実な経済発展をもたらします。

社会保険料・人件費負担を嫌う事業主とその代弁者は常に社会保障を敵視し、「経済へのリスク」や「世代間不公平論」などの粉飾を凝らしてキャンペーンを張ってきました。

民主党政権は時として迷走しながらも、社会保障給付を改善し、その財源を調達するという「社会保障・税一体改革」を提起しました。私達はその大きな方向性を支持します。た

だ、個別の制度・施策を吟味すると「新年金制度の創設（全ての人が加入する所得比例年金と税財源による最低保障年金）」など撤回すべきものが含まれているうえ、給付と負担の全体像が示されていないため直ちに賛成できる状況にはありません。また、野党の協力なしでは法案が通らないことから、与野党妥協による不鮮明化も生じています。退職者会では社会保障を政局がらみで弄ぶべきではないことを主張し、制度・施策については個別に評価・考え方をまとめ、意見反映に努めています。自治労の皆さんのご支援をお願いいたします。

公共サービスの改善・改革

自治労の皆さんの努力で実現した公共サービス基本法は、市民社会の基礎をなす公共サービスの改革充実と、従事労働者の尊厳ある労働を両立させる理念を明示しています。まさに大阪市長が強行しようとしている暴挙の対極にあります。

一部メディアによる公共サービス敵視の煽動と、これを利用した労組バッシングに負けることなく、自治労の皆さんが公共サービス基本条例の制定、公共サービスの改善と改革という王道を歩まれるよう期待します。

全日本自治体退職者会（自治退）

〒102-0085 東京都千代田区六番町1 自治労会館二階
☎ 〇三―三二六二―五五四六 FAX 〇三―三三三九―七八七〇
ホームページアドレス <http://www.j-taishokusha.jp/>

**自治退の組織現況は次のとおりです。
引き続きご支援をお願いします！**

北海道 35単会 11,183名	群馬県 6単会 5,006名
北海道・札幌市労・札幌市職連・市立札幌病院	群馬県・前橋市・伊勢崎市・太田市・桐生市
赤平市・旭川市・旭川市学校職員・網走市	沼田市
小樽市・帯広市・北見市・釧路市・士別市	栃木 6単会 3,289名
滝川市・苫小牧市・名寄市・根室市・函館市	栃木県・宇都宮市・小山市・佐野市
富良野市・三笠市・室蘭市・紋別市・留萌市	全国一般栃木・自治労県本部
稚内市・足寄町・厚岸町・江差町・遠軽町	茨城 8単会 3,634名
長万部町・上士幌町・木古内町・中標津町	茨城県・水戸市・鹿嶋市・高萩市・取手市
八雲町・上湧別地区・自治労十勝地本	大洗町・大子町・東海村
青森 18単会 4,751名	埼玉 11単会 1,933名
青森県・青森市・黒石市・五所川原市	埼玉県・さいたま市・上尾市・桶川市・川越市
つがる市・十和田市・八戸市・平川市・弘前市	北本市・久喜市・熊谷市・越谷市・所沢市
三沢市・むつ市・むつ市大畑・おいらせ町	小川町
中泊町・野辺地町・平内町・田舎館村	東京 41単会 12,025名
つがる西北五広域連合	東京都建設局・主税局・中央市場
岩手 12単会 2,814名	都市整備環境・病院・福祉保健局・労働行政
岩手県・奥州市江刺・北上市・遠野市・二戸市	荒川区・江戸川区・大田区・葛飾区・渋谷区
八幡平市・花巻市・宮古市・一戸町・金ヶ崎町	新宿区・世田谷区・中央区・中野区・練馬区
雫石町・西和賀町	港区・目黒区・東京清掃・都区職員・昭島市
宮城 11単会 3,179名	青梅市・清瀬市・国分寺市・小金井市・狛江市
宮城県・仙台市・仙台市学校職員・石巻市	立川市・調布市・西東京市・八王子市
大崎市岩出山・大崎市古川・気仙沼市・塩竈市	東久留米市・日野市・府中市・福生市・町田市
大河原町・社会保険職員・自治労県本部	三鷹市・武蔵野市・六番町・東京自治体合同
秋田 6単会 2,441名	自治労都本部直属支部
秋田県・秋田市・大館市・男鹿市・能代市	千葉 8単会 517名
由利本荘市	千葉県・千葉市・市川市・銚子市・船橋市
山形 7単会 1,950名	松戸市・茂原市・県社会福祉事業団
山形県・山形市・上山市・酒田市・長井市	神奈川 13単会 5,283名
川西町・自治労県本部	神奈川県・県公営企業局・横浜市
福島 15単会 6,694名	横浜市中病院・伊勢原市・川崎市・相模原市
福島県・福島市・会津若松市・いわき市	茅ヶ崎市・秦野市・平塚市・藤沢市・横須賀市
喜多方市・白河市・須賀川市・相馬市・伊達市	寒川町
二本松市・南相馬市・会津坂下町・石川町	山梨 4単会 1,781名
川俣町・公立岩瀬病院	山梨県・甲府市・上野原市・市川大門
新潟 17単会 9,740名	長野 5単会 5,325名
新潟県・新潟市・新潟市秋葉・新潟市亀田	長野県・長野市・小諸市・須坂市・松本市
新潟市小須戸・新潟市豊栄・五泉市・佐渡市	富山 10単会 6,685名
三条市・新発田市・上越市・燕市・長岡市	富山県・富山市・富山市婦中・射水市・魚津市
村上市・阿賀町・自治労県本部直属支部	高岡市・氷見市・朝日町・立山町・富山合同
自治労県本部	石川 4単会 3,379名
	石川県・金沢市職・金沢市従・七尾市

福井 2単会 3,648名 福井県・福井市	山陽小野田市山陽・下関市・光市・美祢市 平生町
静岡 3単会 2,357名 静岡県・浜松市・富士市	香川 8単会 2,387名 香川県・高松市・観音寺市・坂出市・さぬき市 丸亀市・三豊市・県自治体
愛知 7単会 5,217名 名古屋市・岡崎市・津島市・常滑市・豊田市 半田市・名古屋港管理組合	徳島 5単会 4,309名 徳島県・徳島市・阿南市・吉野川市 自治労県本部
岐阜 2単会 4,913名 岐阜県・岐阜市	愛媛 2単会 49名 愛媛県・宇和島市
三重 2単会 4,933名 三重県・三重県自治体	高知 7単会 3,631名 高知県・高知市・香南市・宿毛市・須崎市 土佐清水市・南国市
滋賀 2単会 2,382名 滋賀県・自治労県本部	福岡 8単会 12,651名 福岡県・福岡市学校給食・福岡市現業 大牟田市・北九州市・久留米市・直方市 福岡県市町村
京都 5単会 2,803名 京都府・京都市・京都市学校給食 京都市学校職員・自治労府本部南部ブロック	佐賀 13単会 5,128名 佐賀県・佐賀県楠風会・佐賀市・伊万里市 小城市・鹿島市・唐津市・神埼市・多久市 武雄市・鳥栖市・大町町・自治労県本部
奈良 2単会 1,439名 奈良県・大和高田市	長崎 4単会 3,847名 長崎県・長崎市・佐世保市・県自治体
和歌山 3単会 3,146名 和歌山県・海南市・和歌山自治体	大分 1単会 6,769名 自治退県本部
大阪 18単会 18,211名 大阪府・大阪市職・大阪市R R厚生会 大阪市学校給食・大阪市学校職員・池田市 茨木市・柏原市・四条畷市・泉南市・高槻市 豊中市・豊中市水道局・東大阪市・枚方市 箕面市・守口市水道局・国保連合会	宮崎 2単会 11,819名 宮崎県・自治労県本部
兵庫 11単会 9,159名 兵庫県・神戸市職・神戸市従・明石市 尼崎市・伊丹市・高砂市・宝塚市 西宮市・姫路市・自治労県本部書記会議	熊本 18単会 7,107名 熊本県・熊本市・熊本市市友会・天草市 荒尾市・宇城市・宇城市松橋・宇土市 上天草市・合志市・玉名市・人吉市・水俣市 八代市・あさぎり町・山都町 市町村年金者連盟天草・県自治体
岡山 6単会 2,311名 岡山県・岡山市現業・津山市・真庭市 津山社会福祉事業会・岡山町村	鹿児島 29単会 9,240名 鹿児島県・鹿児島市・姶良市・阿久根市 奄美市・伊佐市・出水市・いちき串木野市 指宿市・鹿屋市・霧島市・薩摩川内市・曾於市 垂水市・西之表市・日置市・枕崎市・南九州市 南さつま市・入来町・肝付町・さつま町 瀬戸内町・知名町・中種子町・南種子町 屋久島町・公共民間サービス・県自治体
広島 19単会 8,791名 広島県・広島市・安芸高田市・大竹市・尾道市 呉市・庄原市西城町・庄原市東城町・竹原市 東広島市・福山市・府中市・三原市・三次市 北広島町・神石高原町・世羅町 放射能影響研究所・県自治体合同	沖縄 9単会 2,645名 沖縄県・那覇市・石垣市・浦添市・うるま市 沖縄市・宜野湾市・宮古島市・県自治体
鳥取 6単会 1,544名 鳥取県職員東部・中部・西部 自治体県本部東部・中部・西部	
島根 8単会 4,562名 島根県・松江市・出雲市・大田市・江津市 浜田市・益田市・安来市	
山口 8単会 3,673名 山口県・山口市・山陽小野田市	
	合計 447単会 240,280名

自治退はこれまで二五万会員の実現をめざして取り組んできました。自治労の皆さんのご協力で今年の組織実態調査では四四七単会二四〇二八〇人となり、昨年より約六二〇〇人増加しましたが、まだ目標達成には至っていません。

私達が加入している退職者連合は「二〇〇〇万連合実現プラン」構想の一環として今後九年間で三〇〇万人会員を目指す目標を決めました。

た。また、運動の組み立てとして産別ごとの縦系に加え、地域協議会の横系を組み合わせる方針としています。これを実現するうえでも全国にネットワークを持ち、現会員数で退職者連合の三分の一を占める私達の役割は大きいと自覚しています。

新規退職者の高率入会、退職者会組織のないところに新設、引き続き自治労の皆さんのご支援・ご指導をよろしく願います。

**自治体の組織強化と拡大のため、
ご支援を！**